

日本共産党 区議会議員



石田ちひろ

日本共産党品川議会控室 TEL 03-5742-6818
すずらん通り事務所 TEL 03-5462-2133

2019年4月
ちひろニュースNo.69

京急新馬場南口 バリアフリー化に全力！

京急新馬場駅南口にエレベーター設置を含め南口のバリアフリー化を地域住民のみなさんと求めてきました。品川区として改善できることと、京急が改善すべきことを、引き続き求めていきます。第一回定例区議会でも求めたことを報告します。

エレベーター設置求める運動と共にバリアフリー化を

地域住民のみなさんとエレベーター設置を求める運動を始めて5年が経ちます。

東京2020オリンピックパラリンピックに向けて、JRや東急は駅のホームドアの設置を進めるとし、品川区内の駅でもこれまでエレベーターやホームドアが設置され、今年にはJR大井町駅にエレベーター、東急下神明駅や旗の台駅等にホームドアが設置される予定です。しかし京急は現在、ホームドアがついているのは羽田国際ターミナル駅のみ。バリアフリーが遅れた状況です。

新馬場駅南口には、エレベーターもありませんが、だれでもトイレ

もありません。視覚障害者のための点字ブロックも駅構内で途中で切れており、歩道につながっていません。駅入り口はポール柵で仕切られ、勾配もきついため車いすの方は通るのが困難です。

こうした南口の課題を地域のみなさんと出し合い、誰もが安心安全に駅を利用できるよう、エレベーター設置と共に南口の課題の改善も求め続けて来ました。

先日の予算委員会でも取り上げ「区が改善できるもの、また区が京急と連携して改善できるもの、なぜ、



5年も区民が求め続けているのに改善しないのか」と追求しました。区は「整備がすぐできるようなところもあるので、鉄道事業者や地域の声も聞きながら進めていきたい」と答弁。早急に改善が進むよう、追求していきま

今年度、トイレは改善。しかし誰でもトイレではない!?

南口改札外の和式のトイレは今年度、区によって改修されます。しかし住民が求める誰でもトイレではなく、今の和式便器を洋式便器にするだけで、車いすやベビーカーは入れません。介助者が一緒に入ることもできません。



地域住民から、何度もエレベーター設置と共だれでもトイレの設置も求め、要望書も出していたのに、担当の公園課課長は「だれでもトイレという要望は聞いていない」と答弁。許せません。バリアだらけの南口の改善は、一步一步粘り強く声を上げ続けることが必要です。私も引き続き、エレベーター設置を含め、だれでもトイレの設置や課題の改善を実現させるまで、みなさんと力を合わせて頑張ります。

東大井都営住宅跡に福祉施設を！

東大井都営住宅(元芝アパート)の解体作業が始まっています。その後どのように使われるか決まっています。公有地となるので、例えば区が買い取って福祉施設にすることも可能です。

先日の第一回定例区議会に「都営住宅跡は特養ホームなど区民の願い実現の活用を求める請願」が出され、この東大井都営住宅(元芝アパート)跡の活用について議論され、区は活用方法

を都と協議していくと答弁。共産党は「23区で最低の福祉改善のため、区民の願い実現のため、福祉施設を建設する意向を都に強く伝えて協議を」と求め、請願は採択を主張。自民・公明・国民民主・無所属品川は継続(実質廃案)としました。公有地は住民の財産です。引き続き区民の声を聞き、福祉充実のための活用を求めていきます。

無料法律相談

とき：5月17日(金)

時間：18:00～

場所：石田ちひろ事務所

弁護士さんと話しをうかがいます。

事前にご連絡ください。

5742-6818

日本共産党品川地区委員会主催